



132

2025年(令和7年)

1/21 発行

あなたと議会のかけ橋に

苓北町議会だより

きずな



主な内容

- あいさつ 2
- 定例会・全員協議会ほか 3～5
- 研修会等報告 6
- 一般質問ほか 7～11

白岩崎からの初日の出

発行 苓北町議会 TEL35-3337
編集 議会広報特別委員会

こんなことが決まりました!!

令和6年 第5回議会定例会 開催日：12月3日～12月5日

■条例改正・議員発議等について

議案番号等	事 件 名	備 考	結果
議案第63号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	字句の訂正（「懲役」「禁固刑」を「自由刑（拘禁刑）」として単一化）	◎
議案第64号	苓北町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	人事院勧告等に準じて職員給与等の改訂	◎
議案第65号	苓北町会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び職員手当等に関する条例の一部を改正する条例について	人事院勧告等に準じて期末手当・勤勉手当の改訂	◎
議案第72号	苓北町温泉プールの指定管理者の指定について 令和7年4月1日～令和10年3月31日	天草市本渡町本渡614-1 合同会社りんせん 代表社員 金子純二	◎
議案第73号	熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について	山鹿市の脱退に伴う改訂	◎
発議第7号	苓北町議会議員の期末手当の特例に関する条例の制定について	物価高騰を考慮し、住民生活の安定化に寄与するため、令和6年度に限り、12月1日を基準とする期末手当は支給しないものとする 提出者＝浜口雅英	×
発議第8号	苓北町学校給食費の無償化に関する条例の制定	物価高騰を考慮し、保護者の負担軽減（学校給食費の無償化）を図り、子育て支援を推進する。提出者＝浜口雅英	×
報告第7号	専決処分の報告について 専決第9号 損害賠償額の決定及び和解について	会計年度任用職員による草刈り作業中、草刈り機で跳ね飛ばした石又は欠けたチップが駐車中の自動車の窓ガラスに当たり損害を与えたもの。損害賠償額126,888円	-

【結果の表示について】◎全会一致で可決 ×賛成少数で否決 -は報告につき採決なし（賛否表は下欄に掲示）

私は、3人の子供を持つ親です。自分の子供を食べさせるのは親の務めだと思っています。給食の無償化を無理に行い町の財政を圧迫すれば、そのツケを将来の子供達が払わなければいけなくなる可能性があります。そうなれば自分の給食費を自分で払うことになるので、親の義務を擦り付ける形になってしまいます。

政府を当てにせず、町独自でも継続可能な予算を確保する為に、町執行部と慎重に検討していくべきと考えます。

田嶋議員

原案に反対討論

発議第8号
苓北町学校給食費の無償化に関する条例の制定に伴う討論

賛否表（ ○ 賛成 ・ ● 反対 議長（野崎）は採決に加わらない）

議案番号等	事 件 名	結果	表採決		田嶋	山口	廣田	松本	浜口	田嶋	倉田	錦戸	高戸	野崎
			賛成	反対										
発議第7号	苓北町議会議員の期末手当の特例に関する条例の制定について	×	3	6	●	●	●	○	○	○	●	●	●	-
発議第8号	苓北町学校給食費の無償化に関する条例の制定	×	1	8	●	●	●	●	○	●	●	●	●	-



新年あいさつ

苓北町議会 議長

野崎 幸洋



謹んで新春をお祝い申し上げます。
町民皆様、令和7年の新年もご家族おそろいで輝かしい年をお迎えることと存じます。

日頃より、議会活動に際しご理解とご協力をいただいておりますことに、心から感謝と御礼を申し上げます。

昨年は、1月1日に発生いたしました「令和6年能登半島地震」で大変ショックな新年の幕開けとなり、また、政界では政治と金の問題から10月の衆議院選挙で自民・公明の連立政権が過半数割れし、少数与党となるなど日本列島は激震の年となりました。

これからの石破政権には、早期の災害復旧・復興、そして国民生活の安定に向けた政策実現に大いに期待したいと思います。

さて、我が苓北町も昭和30年1月1日に富岡町・志岐村・坂瀬川村が合併し、その後、昭和31年に都呂々村が編入され、今年令和7年1月1日に町政施行70周年を迎えました。

これまで、この苓北町の発展にご尽力いただきました先人の方々に心より感謝いたしたいと思います。

現在、当時からすると人口減少による少子高齢化が進み、担い手不足などが町の大きな課題となっております。

また、昨年11月「苓北町学校教育審議会」より、町内の小・中学校を統廃合し、新たに「義務教育学校」（令和12年開校案）とする答申がなされ、町の教育行政も大きく変わろうとしております。

このように、重要な課題が山積しておりますが、今後、町執行部・議会とともに知恵を出し合い苓北町の発展のために真摯に取り組み参りたいと考えております。

今後とも皆様のご指導ご協力の程を宜しくお願い申し上げます。

最後に、令和7年も苓北町が活気にあふれ輝かしい一年になる様、また、町民皆様の益々のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。年の挨拶とさせていただきます。

問④ 交通安全標識等の設置について、都呂々地区内国道389号と都呂々宮地岳線三叉路の交通安全標識（横断歩道、カラー舗装等）について伺った。

回答 カラー舗装については、警察と協議を行って、死亡事故や重大な事故があったところを優先的に設置している状況にある。現場を確認しながら整備を検討していく。路面標示とか、有効的な対策を考えながら対策を行っていきたく考える。

問⑤ 国における農畜産物の適正な価格転嫁が軌道に乗るまでの間、保証基準額を上げることができないか。見直しの考えはないか伺った。

回答 野菜に限らず、競りで利用される農林水産物は価格の変動が大きくて、特に最近では生産者の手取りが少ない状況がよく認識している。県としても、県全体の課題として考えており、国の方で今検討されている。合理的な価格形成の仕組みが構築される間は、共済制度や価格安定制度で、生産資材のコストの上昇分を基準価格に盛り込むように国に要望している。引き続き、国の動向を注視し、動きがあれば町を通じて情報共有を図って参りたいと考える。

その他、8つの要望事項に配慮いただくようお願いした。

令和6年度 各会計補正予算

(単位：千円)

議案番号等	事 件 名	補正前の額	補正額	補正後の額	備 考	結 果	
専決第10号	一般会計補正予算（第4号）	5,670,710	8,398	5,679,108	衆議院選挙委託金ほか	◎	
議案第66号	一般会計補正予算（第5号）	5,679,108	127,848	5,806,956	後期高齢者医療負担金増ほか	◎	
議案第67号	国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	1,037,843	0	1,037,843	給与改定に伴う人件費増ほかによる予備費の充用	◎	
議案第68号	介護保険特別会計補正予算（第2号）	1,134,627	503	1,135,130	一般会計繰入金	◎	
議案第69号	後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	149,536	△2,993	146,543	保険基盤安定繰入金確定ほか	◎	
議案第70号	水道事業会計補正予算（第3号）	収益的収入	194,768	991	195,759	令和5年度消費税還付金確定ほか	◎
		収益的支出	286,950	2,856	289,806	漏水修理資材等ほか	◎
議案第71号	下水道事業会計補正予算（第3号）	収益的収入	290,009	1,586	291,595	令和5年度消費税還付金確定ほか	◎
		収益的支出	512,591	898	513,489	令和6年度消費税ほか	◎
		資本的収入	337,147	△44,811	292,336	建設改良等企業債ほか	◎
		資本的支出	332,918	△44,498	288,420	ストックマネジメント計画策定委託料ほか	◎

【結果の表示について】 ◎全会一致で可決（承認）

全員協議会 | 令和6年12月4日(水)

苓北・天草風力発電所工事に係る部材等の輸送計画

苓北・天草風力発電所工事に係る部材等の輸送計画について、町執行部から説明を受けた。

内容は、風車基礎の施工に係る生コンクリートの搬入計画及びブレード等風車部材の輸送計画に係るものであった。

風力発電に係る風車は、13基設置される計画となっている。

苓北町学校教育審議会からの答申について

苓北町学校教育審議会が、令和4年10月28日に苓北町教育委員会から「苓北町の小学校の学校規模と配置の適正化について」検討するよう諮問を受け、令和6年11月5日に答申書を提出したのでその内容説明を受けた。

苓北町立小中学校の規模及び学校施設の適正化について(答申)

令和6年11月5日
苓北町学校教育審議会

陳情等文書の取り扱い結果

受理年月日/番号	件 名	陳情者	取扱方法
R 6.10.31 陳情第3号	臓器移植に関わる不正取引、非人道性が疑われる国への渡航移植等を防止するための法整備等を求める意見書提出の陳情	一般社団法人 中国における臓器移植を考える会 代表 丸山治章	議員配布
R 6.10.31 陳情第4号	介護保険制度の抜本改善、介護従事者の処遇改善を求める要請書	熊本県医療介護福祉労働組合連合会 執行委員長 一二三美香	議員配布
R 6.10.31 陳情第5号	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める陳情書	熊本県医療介護福祉労働組合連合会 執行委員長 一二三美香	議員配布
R 6.10.31 陳情第6号	政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める陳情書	熊本県医療介護福祉労働組合連合会 執行委員長 一二三美香	議員配布

熊本県天草広域本部・苓北町議会建設経済環境常任委員会意見交換会

■期日 11月22日
■場所 天草広域本部

■質問事項
問① 富岡字京の埴防潮防風林の管理について伺った。

■回答 木がすっかり成長するまでの期間、保安林整備事業で下刈りを実施して木の成長を促していこうと考える。

問② 苓北町坂瀬川の興教寺付近の三叉路を交差点に改良し、県道281号坂瀬川御領線鶴区方面から国道324号に真っ直ぐ接続させることはできないか伺った。

■回答 今年度、内部での検討に入っていきたいと考える。問題点を整理していきたい。

問③ 国道のガードパイプの老朽化について、苓北交番前から内田方面までのガードパイプの更新計画について伺った。

■回答 今年度まで工事を実施し、残りの区間の更新は計画していない。白木尾の辺りは高さががあるので、錆がひどいところは部分的に更新していこうと考える。

令和7年度以降の計画

令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
基本構想の策定					
	基本設計				
		実施設計			
			工事着工～完成～開校準備		
					義務教育学校開校
義務教育学校開校に向けた準備や小・中学校閉校に向けた取組 ※年次計画により統合準備委員会、専門部会を設置して協議・決定					

熊本市町村議会議員研修会
令和6年10月9日(水)

令和6年度第1回熊本市町村議会議員研修会が10月9日、オンライン形式で開催され、苓北町役場第二委員会室で受講しました。

研修では、大正大学の江藤俊昭教授を講師に「議会改革による『議員のなり手不足』打開の道―『住民自治の根幹』としての議会の作動―」というテーマの講話でした。

江藤教授からは、今年4月に全国町村議会議長会が公表した「町村議会議員のなり手不足対策検討会」報告書を基に、議員のなり手不足を住民自治、民主主義の危機としてとらえ、議会独自の対策に止まらず、多岐にわたって総合的に解決していかねばならぬとの指摘がありました。

また、議員報酬に関して、議員の活動量と、同じ公選職である首長の活動量との比較から適正な報酬額を導き出す「原価方式」の考え方や、議員定数の問題では、議会で多様な討議空間をつくることが重要であり、短絡的な定数削減を行うべきではないといった内容の話がありました。

熊本市町村議会広報研修会
令和6年11月6日(水)

熊本市町村議会広報研修会がグランメッセ熊本で開催され、広報編集担当議員ほか約150人が出席しました。

研修会では、「町民の期待に応えているか!!」というテーマで、湯前町、大津町、御船町、高森町、水上村の各議会代表委員を務める議員をパネリストに迎え、熊本大学客員教授の越地真一郎氏をファシリテーターにパネルディスカッションが行われました。

また研修会と併せ、議会広報コンクルの表彰式も行われ、特選の湯前町、入選の大津町、御船町、特別賞の高森町の各議会に表彰状が授与されました。



熱心に耳を傾ける町村議会広報編集担当議員

第29回関東ふるさと苓北会
令和6年11月17日(日)

第29回総会が東京都千代田区にあるスクワール麹町で、会員約80名の参加で開催されました。

苓北町からは、山崎町長、武林町観光協会長、議員3名、議会事務局職員1名が参加し、近況報告が行われました。

総会では、会務報告、会計・監査報告があり、次期会長については、現会長の

大仁田淳氏が再任されました。懇親会では、イベント(カラオケ等)、喜寿・米寿の方へのお祝いの品贈呈、福引大会が実施され、交流が深まりました。「来年も、また元気で会いましょう。」



会場のお知らせでふると談義に花が咲きました

熊本市総合防災訓練
令和6年12月19日(木)

大規模災害による天草・水俣地域の孤立と、同地域への救援チーム投入や物資供給を想定した総合防災訓練が天草2市1町と水俣市で開催されました。

苓北町では、九州電力(株)苓北発電所で開催され、海上自衛隊の大型輸送艦が同発電所の岸壁に接岸し、艦内から救助復旧関係機関車両が上陸しました。

災害はいつ起こるか分かりません。町民皆さんの生命と財産を守り、安全・安心を確保することは苓北町議会の最優先課題であるという認識のもと、防災対策をより一層充実させる必要性を改めて感じさせられた訓練でした。



海上自衛隊の大型輸送艦から上陸する救助復旧関係機関車両

一般質問

① 学校給食の無償化について
② 町内の老後単身者軽減に向けた提案



田嶋 健司 議員

令和5年度のふるさと納税額が93,650,000円にもなっていることから、ふるさと納税等の税外収入に力を入れていけば給食の無償化が可能ではないか。

本年度の4月から10月までの寄付額は15,236,000円で、前年度と比べると約28%にとどまっております。各年度により寄付額の変動が大きく安定的な財源となるように至っていないため、まだ厳しいのではないかと考える。国の来年度予算の動向も見極めながら検討してまいります。

再質 グ式ふるさと納税や、保育料で行ったように2人目半額、3人目無料政策を検討してみたい。

町長 老後単身者問題の解決策の1つとして、高齢者予備世代でも結婚支援事業を行ってみたい。

町長

再質 政府を当てにせず、町独自で継続可能な予算を確保する為に、給食の無償化のためのクラウドファンディング

町長

結婚支援事業の年齢層を拡げての実施も検討してまいります。この他、地域におけるスポーツや健康づくりグループ、カラオケや文化活動等、様々なグループ活動の中で幅広い年齢層の方々に出会いの場、ふれあいの場を利用していただきながら、良縁に恵まれていただきたいと願っている。

質問者の文責により、質問と答弁の要旨を掲載しています。

① がん患者のケア推進とHPVの取り組みは
② 地場産業特に水道事業者育成について
③ 学校の体育館空調施設整備について



高戸 幸雄 議員

問① がん患者に治療後外見の変化を補完するウィッグや乳房補整具等の購入補助事業「県アピアランスケア推進事業」が6年度から開始され天草市にも実施されている。また、さまざま「がん」の原因であり男性患者が多い中咽頭がんを引き起こす「ヒトパピローマウイルス・HPV」ワクチン接種に対し今後の取り組みは。

町長 「がん」患者の心理的・経済的負担軽減を図るために、令和7年度から取り組む。HPVワクチン接種は、今後の国の動向を注視し、慎重に進めて行く。

問② 災害発生時、水道等のライフライン復旧が急務となる。作業にあたるのは地元業者の方である。水道会計は、独立採算性が求められる経営は大変な苦労があると思う。現在水道関連事業を主な生業とした登録者は、内、緊急時に即応した事業者数は、水道管の改良更新は確かな財政計画の基に速やかな事業展開を。そのことによって事業従事者の技術が高まり育成が図られるのではないかと。

町長 水道管の更新については、国庫補助事業を活用して計画的に行っていく。町内に事業所を構えているの

は、11社で、漏水事故等に即時対応できるのは、4社である。水道事業を取り巻く環境は厳しさを増しつつあるが、経営戦略等を見直し必要性を検証し技術の継承、担い手不足等も管工事組合と解決に向けた協議を進める。

問③ 令和6年度県民体育祭男子ハンドボールが空調施設が整備された稜南中体育館で行われた。本年度天草市では、全ての中学校で空調整備が整う。学校の利用を始め、地域間の交流・災害非常時の避難箇所として今後幅広い活用が進む。本町は、中学校改修という大きな課題を抱えているが、天草市の状況を鑑み今後の姿勢は。

町長 近年気候変動や防災拠点として体育館への空調設備導入が進んでいる。小学校の統廃合や中学校改築と言った諸課題を抱えている。教育活動の場、町民の利用状況・指定避難所としての機能、国の財政措置も踏まえ検討していく。

再質 石破首相は、所信表明で重要政策課題の3は治安・防災へのさらなる対応とし避難所となる全国の学校体育館の空調整備のペースを2倍に加速するとした。町長の積極的な対応を求める。

RSウイルス感染症対策について

問 RS(呼吸器合胞体)ウイルスに感染することによって引き起こされる呼吸器の疾患で、子供も大人も飛沫感染、接触感染を経路として感染する五類感染症に分類される。軽い風邪の症状から重い肺炎まで症状は様々で、特に、乳児期では2歳までに90%が感染し、初期感染では4人に1人が肺炎等の下気道感染症、重症化に至る。乳幼児における肺炎の約50%、細気管支炎の50~90%は、RSウイルス感染症が原因とされている。また、重症化すると6日間隔離による入院が必要となる。RSウイルスを直接治療する薬剤が存在しないことにより、基本的には対症療法で凌ぐしか手立てが無いことに起因する。本年RSウイルスを予防することが出来る母子免疫ワクチン、抗体医薬品が薬事承認され、臨床での使用可能となった。また、厚生労働省は定期接種化をしていないが、海外では既に推奨しており、抗体医薬品は、定期接種化されている。

一、RSウイルス感染症はまだ町民にあまり認知されていないのが現状ではないかと思う。町民に対して周知・PR等行うべきと考え

二、荇北町が掲げる「第2期荇北町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における「若い世代の結婚・出産・



錦戸 俊春 議員

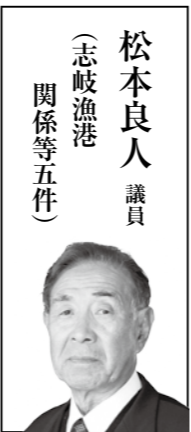
子育ての希望をかなえる」と言う基本目標に沿って、ワクチン(ニルセビマブ)の接種に対して、町の助成を行うべきと考えます。見解を質問します。

町長

一、RSウイルス感染症の主な経路として、感染者の咳やくしゃみ、会話でウイルスを含んだ飛沫感染と、感染者の口腔分泌物を介した接触感染で感染するようである。また、生後1歳までに50%以上の人が、2歳までにほぼ100%の人が感染するようである。成人においては、RSウイルス感染症重症になることは少なく、通常、発熱、咳などの感冒様症状を呈し自然軽快するが、慢性呼吸器疾患等の基礎疾患を有する高齢者においては、肺炎の合併症が認められるようである。

令和6年1月から高齢者を対象とした任意の接種ができるようになったので、今後は、町民の皆様へ周知・PRを行って参りたい。

二、町として、今後ワクチン接種に関する国の動向を注視し、関係医療機関の医師のご意見等も参考にし、進めて参りたいと考えている。



松本良人 議員 (志岐漁港 関係等五件)

四 やまびこ事業について尋ねた。

質問① 事業発祥の経緯、事業の目的、意義等について尋ねる。

回答 要望に応え速やかに処理する事を目的とする。

質問② 関係者等の「同意書」の提出が求められている。経緯、内容等について尋ねる。

回答 個人所有の樹木を伐採する場合等に、同意書を取る。

要望 町は同意書を取っていない所もある。地区で協議されており、又不在地主もあり同意書取得に時間がかかる。検討が必要と思われる。

五

これまで一般質問、委員会等で「よかナビについて」質問したが、確たる回答が無いので再度尋ねた。

質問① 配布数と残数は?

回答 配布五八九台、残二六一台

質問② タブレットの配布は、スマホがない高齢者世帯への配布と説明を受けた。配布が説明と違うが?

質問③ タブレット配布残の数二六一台(購入額約千五百六十万円)は異常。何故か?

質問④ 購入数積算資料の提示を求めます。(現在まで、提示なし)

再質問 電波の届かない世帯は? **回答** 二戸、一月末対応見込み

三 先の決算委員会の中で、課税中のコンバイン、田植機等、公道で走行しない作業機の減税について質問をし、「水田を走る田植機に課税されるなら、水の上を走る遊漁船はどのように課税しているのか」尋ねた所「遊漁船にも課税してある」と言う回答であったので、今回課税の方法について質問した。

回答 基本的には船舶への課税は行っていない。
再質問 決算審査特別委員会の回答と違うが何故か?(確たる回答なし)

質問者の文責により、質問と答弁の要旨を掲載しています。

問① 坂瀬川字中郷における熊本県道整備・改良について

町長 本道路改良工事が早期に熊本県として事業化されるよう、地元の方々と連携を取りながら、引き続き、要望して参る。



問② 荇北町脱炭素宣言に寄せて

一、町有施設のLED化への転換
二、外灯のLED化の状況と今後の方針

三、富岡城関連の夜間ライトアップ

四、省エネに特化した事業所への支援

町長

一、蛍光ランプより消費電力の低いLED照明への切り替えを検討していく必要があると考える。
二、外灯につき、令和7年度と8年度の2箇年に分けて、LED化を行うこととしている。
三、節電機器への交換、消灯を早めるなどの対応を検討して参る。

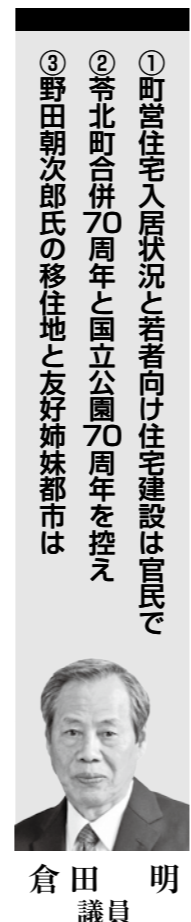


廣田 幸英 議員

観光振興の側面があり、ご理解を願いたい。
四、地域再エネ目標及び地球温暖化対策計画の見直しを行っている。店舗、事業所も含めた、LED化の促進導入を含め、検討して参る。

問③ 投票したい人が、より投票しやすくなるような環境整備について(郵便投票の対象者の早期拡大を。現在、要介護においては要介護5に限定されている)

在宅要介護3及び4の人についても拡大するよう国に要望されたい。
町長 提案に必要な細部の数値等の実態把握を行う必要がある。その上で、郵便投票の対象者の拡大につき、国への要望提案を行うかどうかを判断させていただきたい。



倉田 明 議員

問① 町営住宅等の入居状況と若者向け住宅建設は官民連携で

町長 11月末現在、公営住宅84戸のうち73戸入居、空き室11戸。一般住宅16戸のうち12戸入居、空き室4戸。

また、教職員住宅22戸のうち16戸入居、空き室6戸で、そのうち2戸が政策空き室(お試し住宅・地域おこし協力隊用)となっている。
空き家バンクの登録数は空き家4件、土地4件の8件で、今年度の空き家バンクを介しての入居は2件。
「空き家活用支援事業補助金」は今年度から、補助対象工事に家財等の撤去及び処分費用を加えることや補助率・補助限度額を見直し、補助金活用の増加を見込んだが、現時点の申請は1件となっている。

若者向け住宅建設については、国の「広域的域域活性化のための基盤整備に関する法律」の一部改正で、二地域居住の普及・定着を通じた地方への人の流れの創出、拡大による地域活性化促進が決まった。

議員提案の「衝錠分譲地の官民連携での展開」も合致すると考える。
問② 荇北町合併70周年記念事業で、昭和49年制定の「荇北町民憲章」の石碑を庁舎玄関付近の芝生に建立を。

町長 2025年は、荇北町が誕生し町制施行70周年を迎える。今後、日程調整を行い開催日を決定したい。「町民憲章」の設置場所は庁舎の町民ホールにパネル掲示を考えている。また、雲仙天草国立公園の「天草指定」から令和8年7月で70周年を迎え、天草地域のテーマソングともいえる「天草小唄」を来年1月から防災無線の時報として放送したい。

再質問 「町民憲章」の碑を世界的にも良質な天草陶石で再度検討を。

問③ 富岡にルーツあるニュージールランド移民第1号野田朝次郎さんの報道から36年。朝次郎さんは、明治5年生まれで富岡出身。船大工の父は英国船の修理を終え、船長との宴があり、父は船から朝次郎(8歳頃)は家に帰ったと思っていた。が、大海に出てから朝次郎は見つけられたが、日本に戻ることはなかった。
昭和63年国立マッセイ大学の田辺真人氏と親族の方々が来町された。(広報いほく299号・323号)

そして、令和6年11月9日、朝次郎さんの子孫の友人が荇北町に來られ、野田さんの親族らと面会される。今後、関係者のご理解のもと、友好姉妹都市に発展できたらと考えるが、町長の見解を伺いたい。

町長 大変難しいことだと考えているが、野田さんのご親戚の方から話しを聞きたいと考えております。

質問 天竺山頂つつじ公園の整備について

都呂々木場に位置する天竺は、標高538・3mの天草下島最高峰の山で、熊本市の金峰山や長崎県の雲仙岳、野母半島から鹿児島県の長島まで遠望する360度の大パノラマは、平成28年度に「全国しま山百選」に選出され、毎年春と秋に開催される天竺登山には、子供から高齢者まで沢山の人がハイキングを楽しんでいる。

天竺山頂のつつじ公園は、地元有志でつくる「みどりの会」が平成15年度から山頂の高木を伐採して数千本のつつじや椿を植栽され、春には色とりどりのつつじが咲き乱れ登山者の目を楽しませている。現在、つつじの樹齢も20年余になり樹高が2mを超え密集し、カズラの除却や下草刈り等に多大な労力が必要となっているが、みどりの会員の平均年齢が70歳を超え、人的・財政的にも脆弱なためつつじ公園の維持管理に赤信号が灯っている。

天竺山頂は、令和8年に完成する13基の風力発電施設と苓北火力発電所が見下ろせることから、苓北町が進める脱炭素社会を学ぶ森林公園としての活用も視野に入れ、町の積極的支援が必要と思うが町長の考えを問う。



山口利生 議員

町長 天竺山頂つつじ公園は、「みどりの会」が平成16年度から21年度まで6年間をかけギリシマつつじやヨドガワつつじなど約2千4百本のつつじを植栽され、春の「天竺つつじ祭り」や秋の「天竺・天の川西遊記登山」などの誘客イベントの開催により苓北町の交流人口の拡大に大きく貢献している。

密集しているつつじの間伐は、下草刈りや巻き付いたカズラの除却等の作業スペースが確保でき、維持管理作業が容易にできると思うので間伐費用に係る有効な財源がないか調査研究を行いたい。

再質問 年2回の天竺登山イベントに対して町から18万円の助成を行っているとのことであるが、大規模な間伐費用の捻出はできない状況にある。本年6月から1世帯千円を徴収する森林環境税が本格的に導入され、苓北町にも7百万円余が交付されておられ、都呂々財産区特別会計の風力発電所土地使用料の活用も含め町の財政支援を検討されたい。

町長 つつじ公園は、町の重要な観光名所でもあり「みどりの会」と間伐方法等について協議を行って参る。

安心して住めるまちづくり

(一) 人口減少への対応と検証

1. 町民生活の安寧 少子高齢化が進み産業の担い手不足に悩む本町にとって一次産業に限らず全ての産業の後継者の確保を重点施策として対応すべき。

町長 特定地域づくり事業協同組合制度の導入の研究を行っている。商工業の後継者確保事業承継連携支援に関する協定を締結更に創業支援等事業の取り組みなどを開始している。

2. 防災対策 他所で発生している災害の状況が報道されている、山間部の一部が大きく崩れ家を押しつぶしている映像が映し出されている。災害は起こり易い所から発生するとは限らない。普段から万全の対応が求められる。

町長 災害を出来るだけ未然に防止する為に道路の状況周辺の地形等を把握し排水構造物等の適切な維持管理を図らなければならないと考えている。

3. 白木尾台地の現状と今後 令和3年12月苓北町議会全員協議会が開催された。白木尾台地の法面崩壊防止事業に対する当該地のこの件に対する町の標準工法が示された。埋め上げる為ACIIを埋め立てるとした工事標準断面図が記されていたが、別の要望書にはACIIの使用禁止が記されていた。



浜口雅英 議員

町長 計画箇所内の地権者を再度個別に訪問し、白木尾台地の保全に対してどの様な意向をお持ちか調査を実施したい。

4. 河川の管理 上流から流れてきた土砂と海岸の波に打ち寄せられた砂小石により河口区域にはこれらの土砂が堆積し大雨の時大潮の時の河口沿岸の区域には農地への冠水民家への浸水が区域住民の不安を募っている。

町長 現状を常時把握し引き続き適切な維持管理を図る。

5. 道路の管理 地域の主要道路が崩壊した時迂回路として住民の生活に寄与した。この道路は民地のまま。年柄地区には民地らしくても字図上の所有権は苓北町。志岐漁港管理道路は、この利便性に多くの町民が感謝。しかし追加工事が多い。町道への取り付け時には補正予算で対処。最近まで道路の路肩部分の草地にコンクリート布設。首をかしげざるを得ない。志岐漁港への入り口付近は町道との交差点という事で見通し悪い緩いカーブと広い幅員が重なり、付近の住民にも危険な状況。町道県道に限らず樹木が茂り緑のトンネルと化している。

町長 現状は把握している。

質問者の文責により、質問と答弁の要旨を掲載しています。

事業概要 table with 4 rows: 事業区間 (天草市志柿町), 事業延長 (L=約2.8km), 道路幅員 (2車線・W=12.0m), 事業費 (約248億円)

熊本市と天草市をつなぐ「熊本天草幹線道路」の一部となる「本渡道路Ⅱ期」(天草市志柿町約2.8km)の中心杭打ち式が志柿地区コミュニティセンターで開催され、苓北町議会議長が出席しました。



熊本天草幹線道路「本渡道路Ⅱ期」中心杭打ち式 令和6年12月1日

質問者の文責により、質問と答弁の要旨を掲載しています。

フェリー復活について

田崎 町の振興計画の中にある交通網の充実と天草と長崎をつなぐ、生活・医療航路の維持に努めるとともに、広域観光や福岡圏域への物流促進、災害時の海上輸送航路として、長崎-天草航路のフェリー復活について、長崎市や関係機関と検討を行ってまいります、とある。フェリー復活について伺う。

問① 過去に運航されていた航路が休止になって、現在があるが、その休止の原因と思われるものは何か。

町長 本航路は昭和32年フェリーにより運航され、昭和62年に高速船と2隻体制で運航、経営状況の厳しさから平成16年11月にフェリーが、平成17年1月に高速船が運航休止、平成18年4月から運航を再開したが、景気の低迷、利用者数の減少、燃油価格の高騰により、町財政負担も年々嵩んでいったことから平成23年末をもって運航休止に至ったことである。

問② この航路を復活させた場合、町としてどのように生かしていこうと考えているのか。

町長 長崎市と苓北町を含む天草地域で取り組む広域的な観光の推進と本年元日に発生した能登半島地震を教訓として、防災や物流、海上輸送に関する対応の面からも必要であると考えている。

問③ 長崎市を含め他団体との協議の状況はどうなっているのか。

町長 長崎市、天草市を始め、九州運輸局、長崎県、熊本県等が参画した中で「天草-長崎航路対策協議会」を設

置し、情報の共有、意見交換を行っているところである。



田崎 稔 議員

田崎 2回のフェリーと高速船の休止は経営の悪化によるものである。今までのように町に負担がかからないような形で、熊本県・長崎県が主体となって、運航できるように進めてもらいたい。そうしないと町民の理解は、得られないと考えている。

県道の整備状況について

田崎 苓北町と天草市を結ぶ、県道路線はそれぞれ年次計画を立てられ、整備が進められている。その中で県道本渡五和線の二江地区の未改良部分と整備状況について伺う。

この件については、以前から国、県に対し、働きかけてもらっているが、近年進んでいないようである。隣接市の区域のことなので難しい面があるが、私たちにとっては、重要な路線であるので、今後どのような方向に進んでいくことになるのか伺う。

町長 県においては現道拡幅案、バイパス案など検討を行ってきたが、いずれも相当の費用と期間を要することから、まず早急に効果を発揮できるように離合箇所を設ける計画を進める、ということである。



町花「はまゆう」

議 会 日 誌

※主なものを載せています



町木「ツバキ」

(10月1日以降分)

10月

9日 県町村議会議長会議員研修会
(Web研修：苓北町役場)

11月

1日 天草地域の国県道路整備促進に
かかる要望活動（熊本県庁ほか）
6日 町村議会広報研修会（グランメッセ熊本）
10日 苓北町防災訓練（富岡小学校）
13日 県関係国会議員への要望・
意見交換会・議長全国大会（東京）
17日 関東ふるさと苓北会総会（東京）
22日 議会運営委員会・天草広域本部との意見交換会
【建設経済環境常任委員会】（天草広域本部）

25日 天草広域連合議会定例会（天草広域連合）
28日 総務文教厚生常任委員会（苓北町役場）

12月

3～5日 第5回苓北町議会定例会
4日 全員協議会・議員全体会
5日 議員全体会・議会広報特別委員会
19・27日 議会広報特別委員会

1月

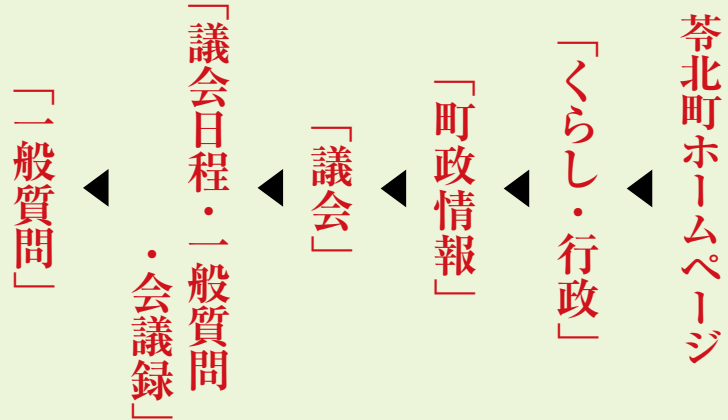
4日 苓北町二十歳のつどい
5日 苓北町消防出初式
8日 議会広報特別委員会

次の定例会は 3月 です。

12月定例会の傍聴者は、
25人でした。

会議録は、右記「議会日程・結果」内の
「会議録・議事録」で閲覧できます。

“定例議会の一般質問が インターネットで聞けます”



上記の順で開いて行くと一般質問の様子が録音放送にて聞けます。

編 集 後 記

新年あけましておめでとうござい
ます。

町民の皆様、健やかに新しい年を
お迎えのことと存じます。

昨年は、世界中でいろいろな事故、
災害が数多く起こった年でした。

わが国でも衆議院議員選挙で与党
の過半数割れという国民の審判が下
り、これからより国民の方を向いた政
治が行われることを期待するもので
あります。

夢なき者は理想なし、理想なき者
は計画なし

計画なき者は実行なし、実行なき
者は成功なし

故に夢なき者は成功なし

吉田松陰語録より

いつの時代にも、夢をもち続ける
ことは大事だと思います。

『光陰矢の如し』と申しますが、早
いもので私たちでの広報特別委員と
しての議会だより「きずな」の最後の
編集となりました。

次回からは新メンバーでの編集と
なりますが、引き続きご愛読いただき
ますよう、よろしく願っています。

議会広報特別委員会

※として保存しましゅう。